

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 289

政策体系	11	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 2. 児童福 - 1. 児童福 現年		
事業名	地域子育て創生事業				
細事業名	地域子育て応援				
評価表作成者				市民福祉部 子育て支援課	谷口 梯

1. 事業の概要

地域子育て支援拠点施設（子育てすこやかセンター）の出張所的機能を旧町公共施設に位置付け、広場・サロン事業の充実を図るため、玩具等の備品を整備

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

地域の実情に応じた創意工夫のある子育て支援活動のひとつとし、安心して子育てができる環境を整備する。

② 事業を実施する必要性

玩具等の購入により、市民がより利用しやすい環境を整える必要がある。育児の孤独化を防ぎ、親子の育ちを支援するため、地域巡回事業の充実を図る必要がある。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円				342			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円				0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円				0			
	国・府支出金	千円				342			
	地方債	千円				0			
	一般財源	千円				0			
職員等の従事人員		人/年	—			1.77			
人件費		千円	—			4,835			
事業費総額		千円	—			5,176			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

備品購入 341,565円

5. 事業結果の概要

広場・サロン事業用玩具等の購入

6. 活動の詳細

備品購入		
事業計画、施設調整、起工、契約、発注、納品、検査 ○広場・サロン事業用玩具等の購入	5月～3月	玩具22種、抗菌マット配置

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

子育てすこやかセンターを拠点として、八木・日吉・美山地域においても、出張広場・サロン事業を展開しているが、玩具等が不足しており、府の補助金を受けて、備品の充実を図ることができた。今後は、これらの備品を有効に活用し、事業の充実を図らなければならない。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

■平成21年度の所属長評価